

医療用品(4)整形用品  
高度管理医療機器 二次治癒フォーム状創傷被覆・保護材 JMDNコード 11323003  
ハイドロサイト ライフ

再使用禁止

\* 【警告】

<適用対象(患者)>

明らかな臨床的創感染を有する患者には慎重に使用すること。  
【感染を悪化するおそれがある。臨床的創感染を有する患者であっても感染に対する薬剤治療や全身・局所管理をしながら創傷被覆材を併用することが有益と医師が判断する場合には、局所の観察を行ない、慎重に使用すること。】

\* 【禁忌・禁止】

<使用方法>

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状及び構造

本品は、防水性の高水蒸気透過性ポリウレタン背面フィルム、皮膚・創傷面に接触する部分にシリコーンゲルを塗布したポリウレタネット、その中間に3層からなる複合ハイドロセルラーフォームパッド層を挟み込んだ5層からなる創傷被覆・保護材である。複合ハイドロセルラーフォームパッド層は、創傷側から親水性ポリウレタンフォーム吸収パッド、滲出液を吸収して保持する高吸水性ポリマーを配合した不織布超吸収パッド、滲出液のしみを隠すスペーサー層の3層からなる。皮膚・創傷接觸面は、使用時まで離けい紙にて保護されている。クッション性を有するため、体圧軽減器具と併用して創部への圧力を軽減させる。

形状は、標準型、ヒール用、仙骨用の3種類がある。標準型は、平坦な部位だけでなく、周囲のボーダーを凹部分で重ねあわせることで屈曲部位にも貼付しやすい形状である。



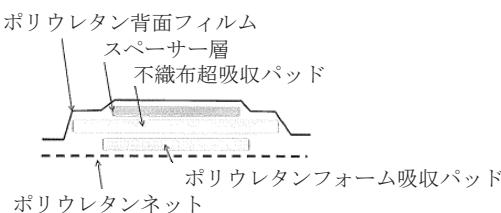
標準型



ヒール用



仙骨用



標準型

製品番号	サイズ (cm)	枚/箱
66391068	12.9×12.9	10
66391069	15.4×15.4	10
66391070	21×21	10

ヒール用

製品番号	サイズ (cm)	枚/箱
66391304	25×25.2	5

仙骨用

製品番号	サイズ (cm)	枚/箱
66391306	17.2×17.5	10
66391307	21.6×23	10

2. 機能及び動作原理

本品は、高い吸収力と皮膚への粘着性を有しており、さらに液体やバクテリアの侵入を防ぐ防水性の背面フィルムにより、感染や汚染を防止する機能も持ち合わせた創傷被覆・保護材である。本品は皮下組織までの創傷における創傷治癒を促進する湿潤環境を整える。(Ⅲ度熱傷を除く。)

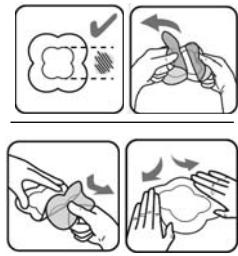
【使用目的又は効果】

皮下脂肪組織までの創傷(Ⅲ度熱傷を除く。)に対する「創の保護」、「湿潤環境の維持」、「治癒の促進」、「疼痛の軽減」を目的とする。

\*\* 【使用方法等】

本品は、ディスポーザブル製品であるので、1回限りの使用のみで再使用はできない。

1. 本品を使用する前に除毛し、創部を消毒液または生理食塩液等で十分に洗浄する。消毒液を用いた場合は、消毒液が残らないように生理食塩液等で洗浄する。洗浄後は創周囲の余分な水分をよく取り除くこと。(本品を交換する場合にも必ずこの処置を行う。)



2. 周囲の健常皮膚も十分に被覆できる適切なサイズを選ぶ。

3. 本品を滅菌袋から取り出し、離けい紙を剥がし、粘着剤の付してある白色面を創部に直接被覆する。ドレッシングを伸ばして貼付しないこと。



4. 端がしわにならないように本品を創部に密着させる。本品が創部の全周に確実に貼付されているか確認する。必要に応じてドレッシングの位置を調整すること。

5. 跖や肘といった貼付しにくい部位に使用することもできる。標準型を貼付しにくい部位に使用する場合は、本品のボーダーを貼付時に調整して重ね合わせると、しわや引きつれがなく貼付できる。仙骨用を貼付するときは、本品の狭い方を肛門部に向かって、その先端から肛門まで2cm程度あけて被覆することを推奨する。

6. 使用開始して初めの時期は頻繁に観察すること。本品背面のスペーサー層外側の不織布超吸収パッドから滲出液の吸収状態が観察できるので、不織布超吸収パッドの50%以上が滲出液を吸収した時を目安に交換する。75%に至った場合には必ず交換すること(下図の交換の目安を参照)。また、滲出液の吸収状態に関わらず最長7日間、仙骨部の場合は5日間を限度として交換すること。

## 交換の目安



7. 本品を剥がす時は、ボーダーを持ち上げながら、ゆっくりと貼付面に対して 180° 逆方向に本品を剥がすこと。仙骨用は、創部汚染のリスクを最小限に抑えるため、上端から下方へ肛門側に向かって剥がすこと。

## \*\* 【使用上の注意】

### \* 1. 重要な基本的注意

- 1) 本品の使用中に、創に本品が原因と推察される臨床的感染が起きた場合には、使用を中止し、適切な治療を行う。また、患者の全身状態の悪化、全身管理の不足等によっても創に感染症状が現れることがある。感染の兆候に十分注意し、臨床的感染が認められた場合には、原則として使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 2) 本品を使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 3) 創周辺部に粘着剤による発赤や滲出液の貯留による浸軟を起こす場合がある。また、皮膚剥離を起こす場合もあるので、本品の使用時には充分な観察を行い、本品の関与が否定できない異常が見られた場合には直ちに使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 4) 筋肉や腱・骨に達している創傷には使用しないこと。
- 5) 創の観察を十分に行い滲出液の量や創の状態に応じ、適切な交換および処置を行うこと。
- 6) 本品は、局所管理のためだけに使用されるものであり、患者の体位変換や栄養状態の改善等も同時に実施する必要がある。従って、特に褥瘡を有する患者に対しては、本品使用開始後も全身管理を必ず継続すること。
- 7) 本品は無菌的に取扱うこと。
- 8) 本品のパッド部分を切って使用しないこと。複合ハイドロセルラーフォームパッド層が創傷内に入り込み、治癒遅延を引き起こす恐れがある。
- 9) まれに個包装の外側にシミが見られる場合があるが、シリコーンゲル粘着剤に含まれるシリコーンオイル由来である。製品の品質や無菌性に影響するものではなく、使用上に支障はない。
- 10) 本品を再滅菌しないこと。
- 11) 次亜塩素酸塩液や過酸化水素液等の酸化剤との併用はしないこと。(ポリウレタン成分を分解することがあり、本品の吸収性を低下させる可能性がある)
- 12) 本品はクッション性を有するが、体圧軽減が必要な場合は、常に他の体圧軽減器具と併用すること。
- 13) 本品は防水性であるが、剥がれ落ちる原因となるので、本品貼付部位を水に浸さないよう注意すること。

## 2. 不具合・有害事象

### 1) その他の有害事象

- 本品の使用に伴い、以下の有害事象が発生する場合がある。  
一般的な創傷被覆・保護材の使用における有害事象
- ・創の感染症状
  - ・創傷及び周囲の皮膚障害（表皮剥離、浸軟、浮腫、水疱、発赤、びらん、うっ痒、アレルギー、接触性皮膚炎）
  - ・固着
  - ・壊死組織の増加
  - ・疼痛

## 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法：高温多湿、直射日光を避けて、室温で保管すること。
2. 有効期間：製造日より 3 年 [自己認証（当社データ）による]。
3. 使用期限：製品包装に記載
4. 使用期間：仙骨用は単回で最大 5 日間[自己認証（当社データ）による]。仙骨用以外は単回で最大 7 日間[自己認証（当社データ）による]。

## \* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：  
スミス・アンド・ネフュ一株式会社  
TEL : 03-5403-8930

製造業者：  
Smith & Nephew Medical Ltd. (United Kingdom)